

本年度の新規提案品目及び継続検討品目の検討（公共工事関係）

1. 検討対象について

特定調達品目の追加、見直し等を行う際の検討の参考とするため、平成 29 年 5 月 29 日～6 月 23 日の期間において、特定調達品目（公共工事）に関する提案募集を実施

募集に対して、表 1 のとおり資材について 4 品目、工法について 1 品目の提案を受けているところ

また、28 年度より6 品目について継続検討品目群（以下、「ロングリスト」という。）に掲載（表 2）特定調達品目として指定されるため、課題解決に向けた追加提案を求めているところ

2. 対応（案）について

特定調達品目として妥当な品目： 木材・プラスチック再生複合材

木材・プラスチック再生複合材製品については、「木材の合法性証明を確認する体制が十分でないため」、平成 28 年度にロングリストとして整理
今年度提出された提案資料において、合法性の証明に係る課題が解決できたため、特定調達品目として妥当と判断

表1：新規提案品目

分野	提案品目（個別品目名）	主な環境負荷低減効果
資材	植物由来ポリエステル使用袋型根固め工法用袋材	地球温暖化
	電気炉製鋼法による建設用鋼材	リサイクル
	高炉スラグ微粉末を使用したコンクリート	リサイクル
	遮熱性/保水性インターロッキングブロック	ヒートアイランド抑制
工法	循環式エコクリーンブラスト工法	廃棄物削減

表2：ロングリスト掲載品目

分野	提案品目（統合品目名）	主な環境負荷低減効果
資材	木材・プラスチック再生複合材	リサイクル
	ペーパースラッジを用いた土質改良材	リサイクル
	コンクリート用再生骨材L	リサイクル
	コンクリート用再生骨材M	リサイクル
	コンクリート用再生骨材H	リサイクル
工法	低炭素型半たわみ性舗装工法	地球温暖化